

## 【地区活動報告】

## 新旧合同クラブ社会奉仕委員長会議

5月15日(日)JA和歌山ビルで新旧合同クラブ社会奉仕委員長会議を開きました。各クラブから、社会奉仕委員長をはじめ、地区委員や関係者が参加。ロータリーの社会奉仕活動について、情報・意見交換しました。

第1部では、地区内のユニークな社会奉仕事業の事例紹介で ①海南東RCのフィリピン・セブ島で就業支援(3カ国のRC共同プロジェクト) ②和歌山RCの犬猫殺処分低減化支援事業 ③高師浜RCのふれあいウォークについて、それぞれ詳細な紹介がありました。

また、坂東 剛 地区地域社会奉仕委員から、推奨事業の理解に向けたレクチャーがあり、ロータリーが目指している地域社会奉仕について、ロータリーのビジョン声明、行動計画や7つの重点項目などの説明がありました。

続いて、第2部では、グループワーク ケーススタディで、有田ロータリークラブの事例を基にグループに分かれアイデアや提案を出し合い、意見交換しました。



## 【地区活動報告】

## 市役所ピアノ「ストリートピアノ」を設置

第3分区ガバナー補佐 土屋 一博

日 時:2022年5月27日 AM10:30(式典) 11:00(ミニコンサート)~11:30

会 場:和歌山市役所 本館正面玄関内

テーマ:「認知と奉仕の種を植える」



コロナ禍においてソーシャルディスタンスが求められ、社会的距離をとることで社会的孤立を招いている現状の中、音楽・ピアノの音色による結びつきにより、安らぎと距離感を縮める一助になればと、「ストリートピアノ」事業が立ち上げられました。



幾つかの候補地の内、公共性この上なく不特定多数の人々が往来する和歌山市役所に設置する事ができました。それはインパクトがあり、参加者の基盤を広げ、関わりを促すことも期待出来ます。寄贈することにより、メンテナンス、電気費用、管理も市政が担当して頂けます。

継続して有り続けるピアノは、市民の為だけにとどまらず、今後の展開で様々な奉仕活動に繋げることが出来ます。(地区、IM、個々のロータリークラブ、インターアクト、ローターアクトなどの事業)

寄贈式はロータリアン20~30名の出席及び見学と館内にいた市民20~30名で、ピアノ周辺は、50~60名の人々が集まった。式典の後ピアノと歌手計4名により、30分程度の演奏会が行われ、式典に華を添えた。

尚、歌手の1人は当地区のローターアクトの代表(2014~15)で卒会后ソプラノ歌手として活動していきまして様々な分野で輝くローターアクターにも繋がる事が出来ました。また、今回様々なメディアに対しても取り上げて頂いたことも含め事業が無事完了した事をご報告申し上げます。

